

蘇る水の恩恵

養豚・鶏舎・牛舎・養殖魚・水産……水質改善技術

水が変われば「豊かな養殖水産業」に導かれます

■ <病を誘発させ病気を作り出す養殖業>

鶏は狭い場所に入れられ24時間照明を付け、卵を産み続けている。酸化した水を飲み、餌を食べ、ストレスを抱え、毎日薬を投与され体内は癌に犯された卵を産んでいる。病気を抱えたその親鳥の産んだ卵が町のスーパーに販売されている。健康から外れた卵を食べ、アレルギー反応が出る。アトピーがさらに悪化していく実態が存在している。汚水は河川を汚し、ウジが湧き：ハエが周辺的环境を悪化させている。豚・牛も同じく狭い場所で飼育させられ、ストレスを抱え酸化した水を飲み、酸化した餌を食べ、体内に異常が起こっている。環境は悪化して周辺に悪臭を漂わせている。肉質を柔らかくするために女性ホルモン剤を投与している。その肉を食べた女の子が（5歳児）月経が早くなったと聞く。家畜は薬漬けになっている。牛は人類を脅かす狂牛病が世界を駆け巡り、恐ろしい病がまだ隠されていると思う。

養殖魚。フグ・ハマチの養殖が盛んに行われ、魚も狭い場所に入れられ病気が増発していると聞いた。毎日ストレスを抱えた魚は様々な病になり、餌にワクチンを投与している。そしてその薬を飲むとさらに違う病気が誘発する。その病気が止まれば、違う薬を飲まされ、体内は薬漬けの体内になり、背骨が曲がり、奇形魚が切り身にされスーパーで販売されていると聞く。

理容室を経営していた頃、養殖業のお客さんが髪を切りに来た。質問をした。「養殖魚は背骨が曲がり町のスーパーで販売されているのかと聞いた。良く知っていますねと」驚く回答が帰ってきた。

愛媛県の出身の私は、親戚に聞いたことが有る。フグのえらに付く寄生虫でホルマリンが使われていると聞く。その影響で周りの藻が死んで、周辺の真珠養殖の貝が8割死ぬと。不景気と重なり南宇和郡で自殺が相次いだと聞いた。真珠業で赤字が海洋汚染、海の赤潮の問題も海の免疫力が低下した問題も全て酸化が原因です。水が変われば真珠の光沢が光り輝きます。

■ <鶏・牛・豚・魚・養殖のブランド開発>

開発した（蘇る水）抗酸化水を飲ませ、<細胞が柔らかくなる水やプロテクト製品>餌に抗酸化サプリメントを混ぜ与えると、体内の酸化を押さえ、細胞が若かく成り、酸化病から開放されます。

公害を生み出している、鶏舎・牛舎・豚舎から匂いは消え、ハエが消え、悪臭が激変して臭いが消えます。そして卵は健康卵となり一個10円⇒50円の付加価値のブランド卵が捻出します。養殖魚は海洋汚染がなくなり、豚・牛は、ブランド製品になり「安心安全な健康」なイヤシロチ化ビジネスと変わります。消費者は、安全でおいしい。魚やお肉を求めています。養殖業の実態は、（蘇る水）で簡単に解決できます。